

外国語学部 国際文化交流学科

教育研究上の目的

国際文化交流学科は、英語などの外国語の実践的運用能力を高め、日本文化ならびに異文化への理解を深めながら、異文化間の相互理解と交流に貢献する人材の育成を目的とする。

教育目標

本学の教育目標及び本学科の教育研究上の目的等を踏まえ、外国語学部国際文化交流学科では、学生が、英語等の外国語の運用力を伸張でき、世界の言語・文化・社会・歴史等について広範な知識を得られ、日本文化の特徴を十分に認識でき、少人数クラスでコミュニケーション能力を伸ばせるような教育を受けることにより、自文化と異文化の違いをよく理解し、異文化に寛容で、文化の相違を越えて意思疎通と交流のできる人へと成長することを、教育目標として定めます。

ディプロマ・ポリシー

(学位授与の方針)

本学科のカリキュラムにおいて、所定の卒業要件単位を修得した者には、次に掲げる能力や知識・教養を身につけていると判断し、学士（文学）の学位が授与されます。

1. 英語の実践的で十分な運用能力、及びそれ以外の外国語の運用能力
2. 日本ならびに世界の文化についての専門的知識
3. 日本文化の発信力を含む異文化コミュニケーション能力
4. 情報の収集・分析・発信の能力
5. 人間・社会・自然等にかかわる諸問題についての幅広い教養

カリキュラム・ポリシー

(教育課程編成・実施の方針)

本学科は、文化交流において国際社会に通用する素養を総合的に修得することができるように、以下のような学修・教育課程を編成しています。

1. 専門的知識を修得しつつ、自ら情報を収集・分析・発信する能力を育成する双方向型の演習科目群
2. 少人数編成かつ実践的なコミュニケーション能力を身につける外国語演習科目群
3. 日本ならびに世界の文化そして異文化間の交流についての専門的知識を修得する専攻科目群
4. 文化交流を支える基礎的な知識を自らの興味に合わせて履修する専攻科目群
5. 人間・社会・自然等にかかわる諸問題について広い視野を獲得する教養系科目群